

## 令和7年度 春日出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

### 1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	136	56	44	3.7	7.2
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
	理科
学校	495
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 春日出中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

<p>【成果と課題】</p> <p>○全国学力・学習状況調査結果</p> <p>＜国語＞</p> <p>平均正答率においては、全国と比較して1. 7ポイント上回っていた。平均無回答率は3. 0ポイント低かった。学習指導要領の内容ごとの平均正答率は、「知識及び技能」の領域の「言葉の特徴や使い方に関する事項」において全国を3. 2ポイント下回り課題が見られた。「思考力、判断力、表現力等」の領域の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」すべてにおいて全国を上回り(2. 7ポイント、2. 2ポイント、1. 9ポイント)成果が見られた。問題形式については、記述式において0. 5ポイント下回っているが、選択式・短答式においてそれぞれ0. 6ポイント、9. 1ポイント上回っている。</p> <p>＜数学＞</p> <p>平均正答率においては、全国と比較して4. 3ポイント下回っていた。平均無回答率は3. 4ポイント低かった。学習指導要領の領域ごとの平均回答率は「数と式」で7. 8ポイント、「図形」で4. 0ポイント、「関数」で0. 4ポイント、「データの活用」で4. 9ポイント下回り課題が見られた。評価の観点ごとの平均回答率は「知識・技能」で5. 1ポイント、「思考・判断・表現」で4. 2ポイント下回った。問題形式については「選択式」で3. 8ポイント、「短答式」で7. 3ポイント、「記述式」で1. 8ポイント下回った。</p> <p>＜理科＞</p> <p>平均IRTスコアにおいて、全国と比較して8ポイント下回っており、IRTバンド5の割合が－3. 4ポイント、4の割合が＋0. 3、3の割合が＋3. 4、2の割合が－1. 1、1の割合が＋0. 8であった。結果から、理科を得意とする生徒の割合が本校は全国に比べ低いことがわかった。また、問題別の正答率の分析から、実験結果をもとに自分で考えるような、思考力が必要となる問題の正答率が低いことも明らかになった。これらのことから、生徒が理科に関心を持ち、実験の結果から論理的に思考することができる力を身につけることが本校の課題であると考える。</p> <p>【今後に向けて】</p> <p>○全国学力・学習状況調査</p> <p>＜国語＞</p> <p>書写や文法、本文中の情報を読み取る力がしっかり身についており、「思考力、判断力、表現力等」の領域の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のすべての項目において全国平均を上回った。しかし、「知識及び技能」の領域の「言葉の特徴や使い方に関する事項」の正答率が低かった。文脈に即して漢字を正しく使い、事象や行為を表す語彙について理解することが課題である。漢字の小テストを継続して行い、語彙を覚えさせる取り組みを増やし、今後の学力の向上につなげていきたい。</p> <p>＜数学＞</p> <p>事項が成り立つことを説明することや、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力はある。しかし、「数と式」の領域で全国平均と－7. 8も下回った。数の範囲を拡張し、数の性質や計算について考察したり、文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力をつけていきたい。</p> <p>＜理科＞</p> <p>授業において生徒が主体となって取り組める活動を取り入れ、自ら探求する姿勢を身につけさせる。また、実験の予想や結果、考察を記述する機会を増やし、論理的思考力を養っていきたい。更にグループワークを積極的に取り入れ、自分の考えを表現する力や深い思考力も伸ばしていきたいと考える。</p>
---

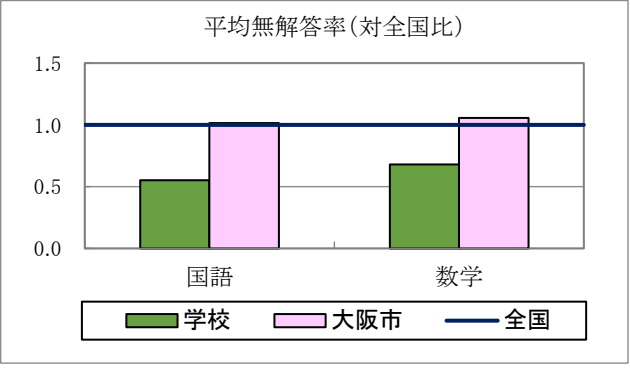
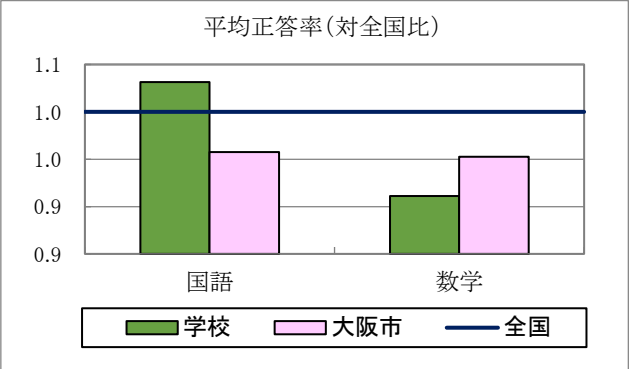
令和7年度 春日出中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	56	44
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

	平均無解答率(%)	
	国語	数学
学校	3.7	7.2
大阪市	6.8	11.2
全国	6.7	10.6

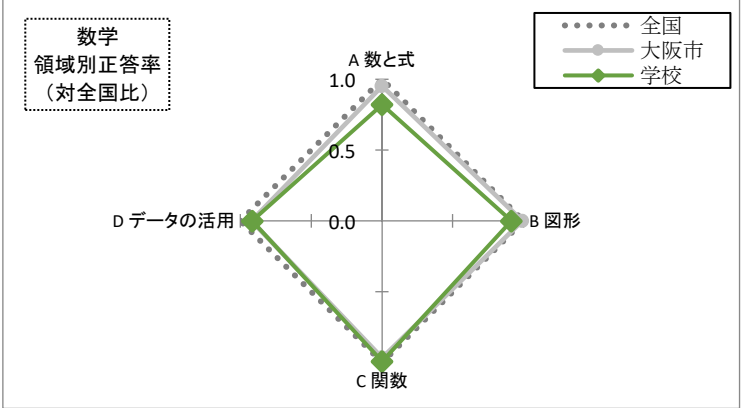
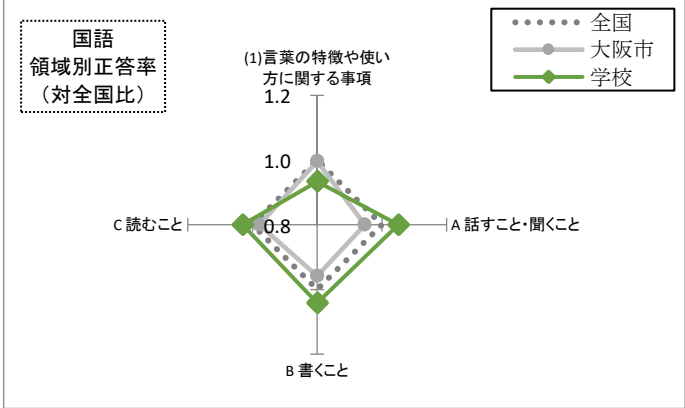
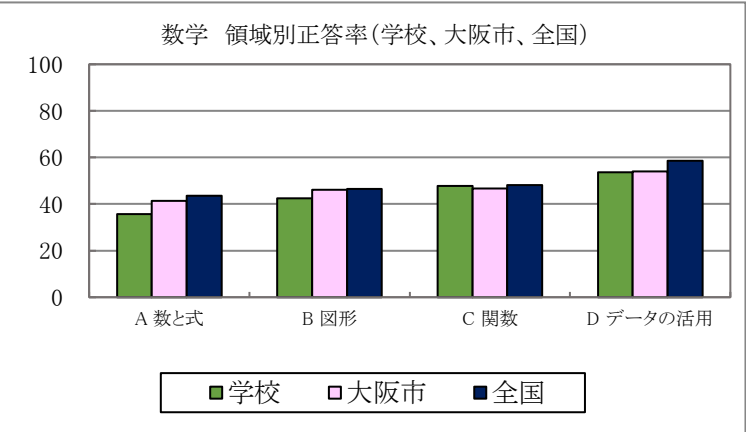
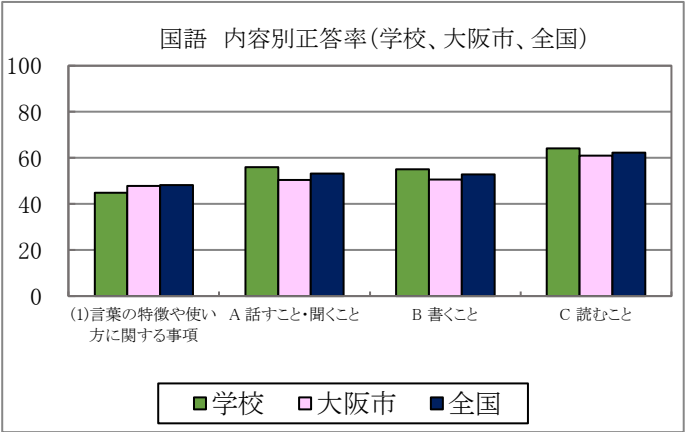


【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	2	44.9	47.9	48.1
(2)情報の扱い方 に関する事項	0			
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	55.9	50.4	53.2
B 書くこと	5	55.0	50.6	52.8
C 読むこと	3	64.2	61.0	62.3

【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	35.7	41.4	43.5
B 図形	4	42.5	46.1	46.5
C 関数	3	47.8	46.6	48.2
D データの活用	3	53.7	54.0	58.6

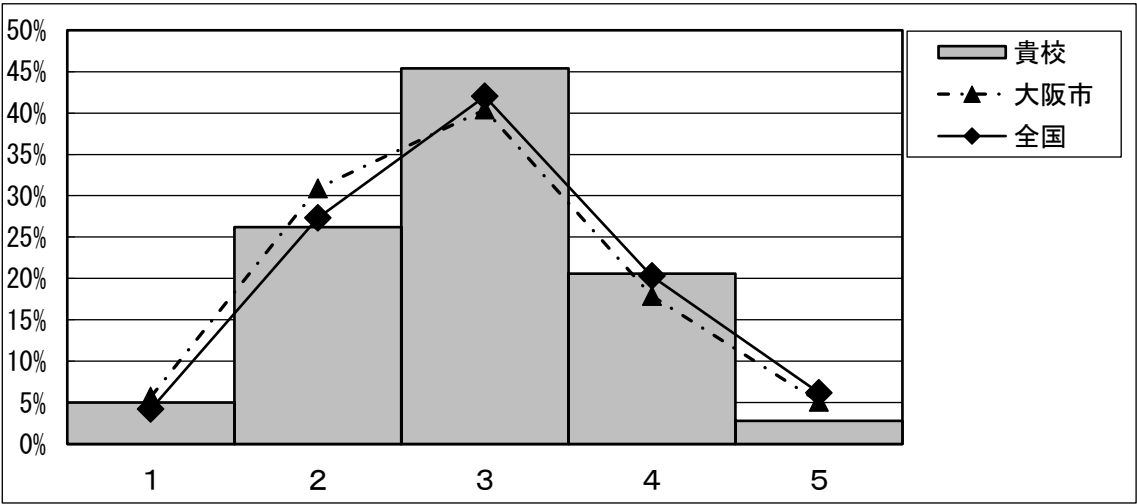
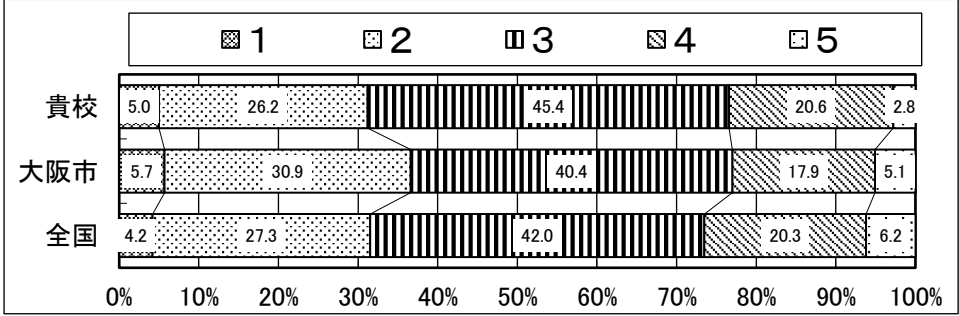


令和7年度 春日出中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	495
大阪市	489
全国	503



# 令和7年度 春日出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

## 生徒質問より

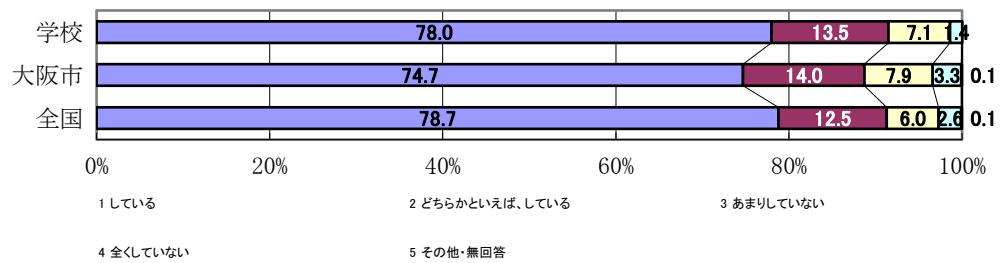
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

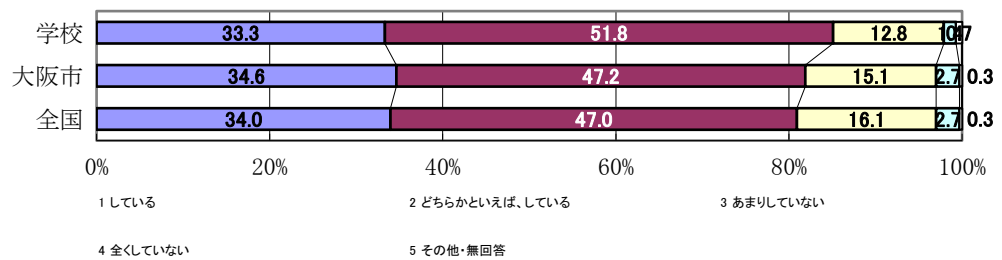
1

朝食を毎日食べていますか



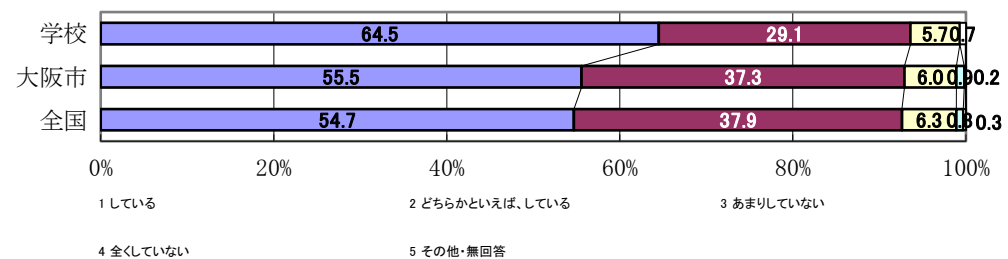
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



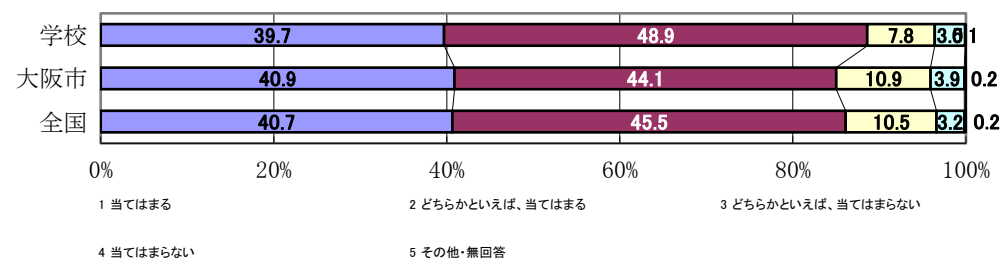
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



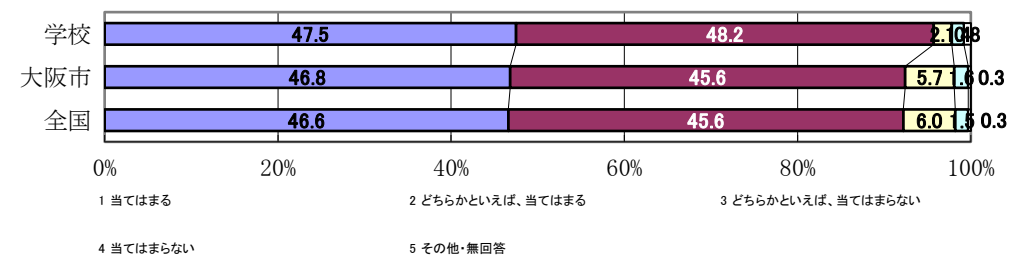
5

自分には、よいところがあると思いますか



6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



# 令和7年度 春日出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

## 生徒質問より

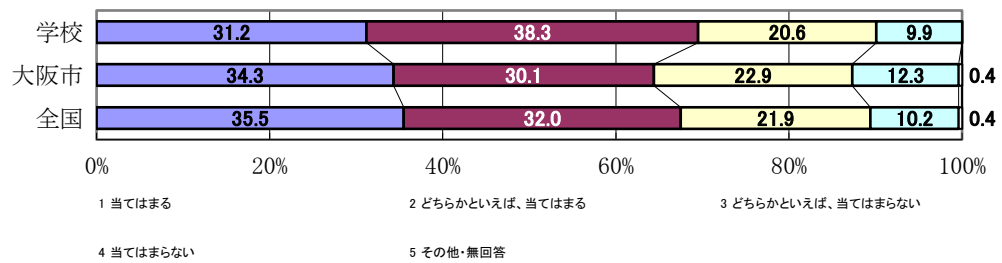
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

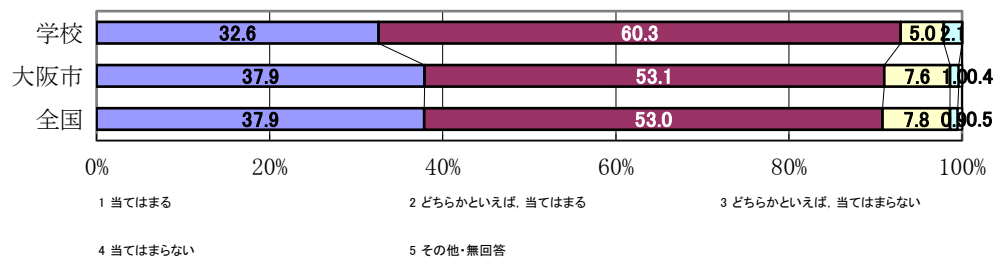
7

将来の夢や目標を持っていますか



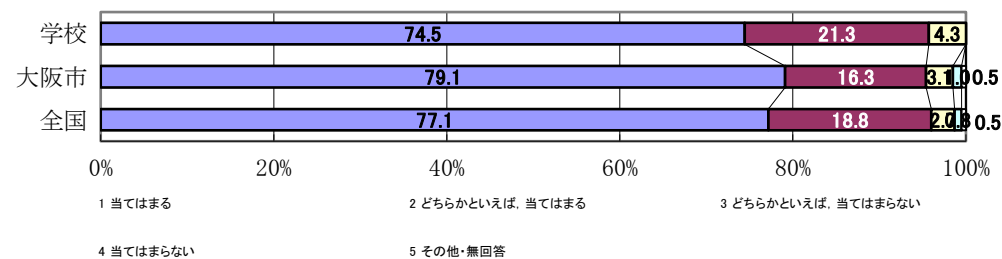
8

人が困っているときは、進んで助けていますか



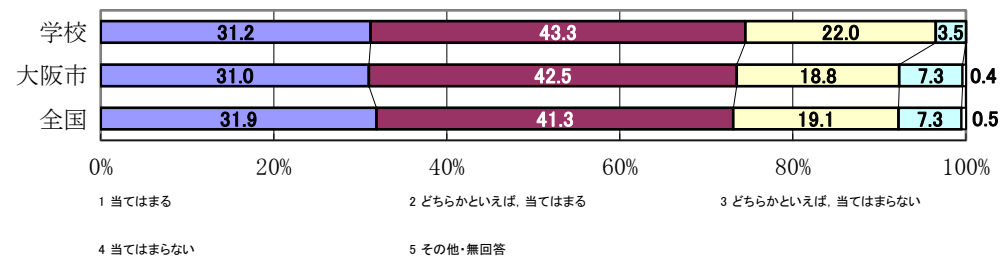
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



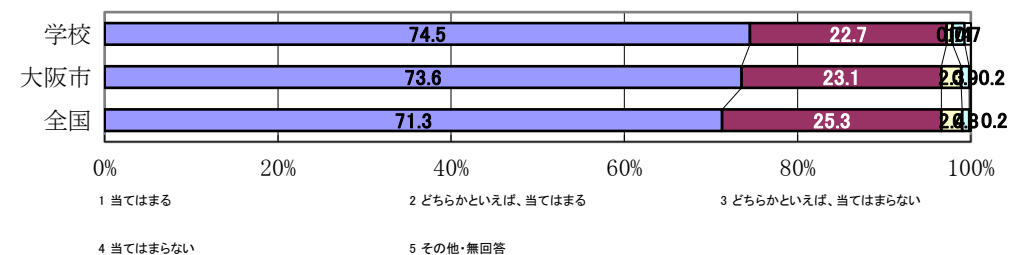
10

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



# 令和7年度 春日出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

## 生徒質問より

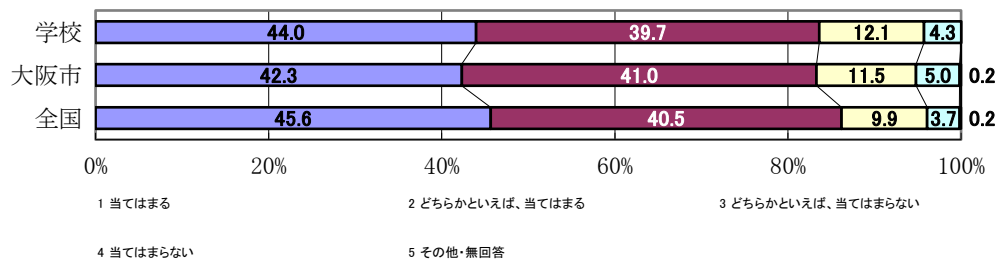
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

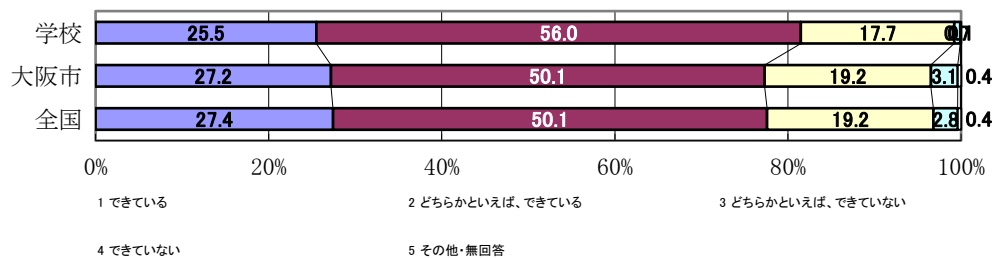
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



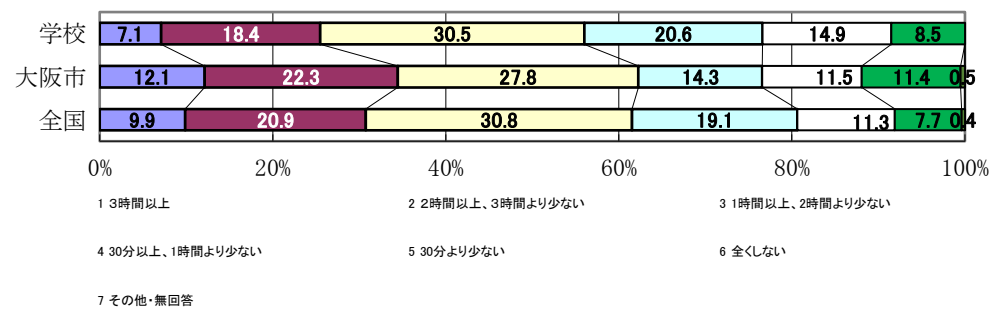
16

分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



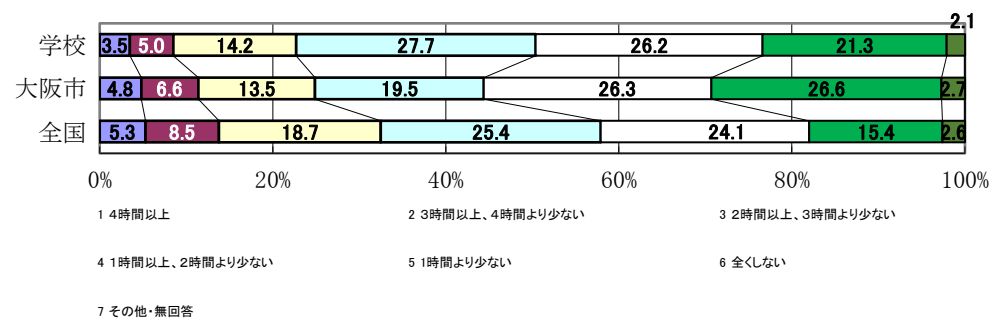
17

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



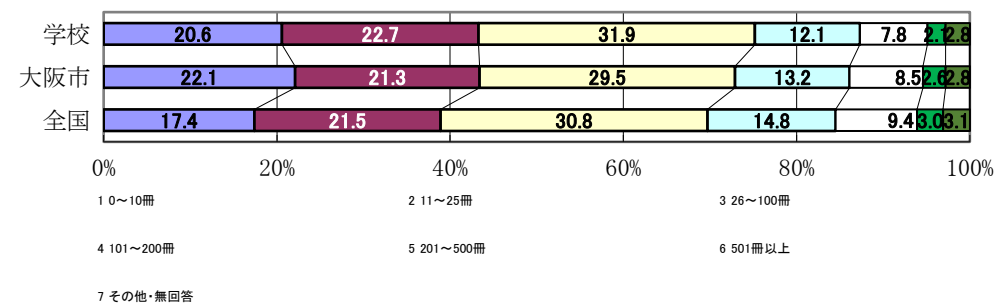
19

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



22

あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(一般の雑誌、新聞、教科書は除く)



# 令和7年度 春日出中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

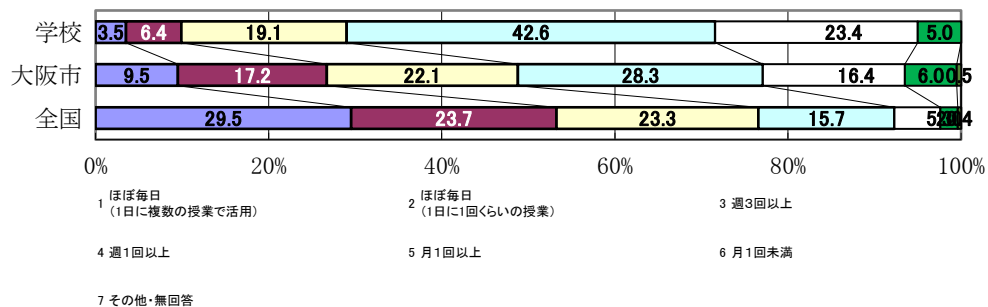
## 生徒質問より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号  
質問事項

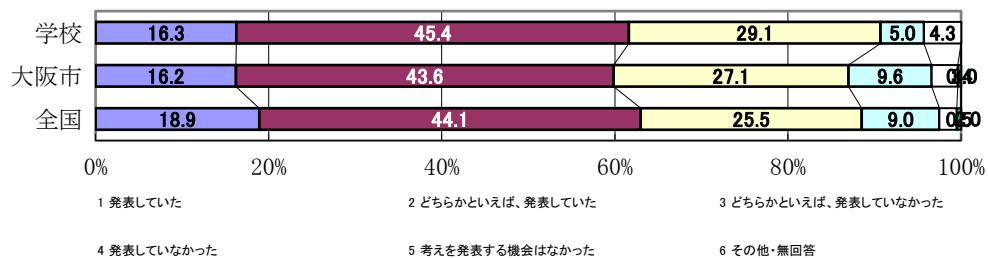
28

1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



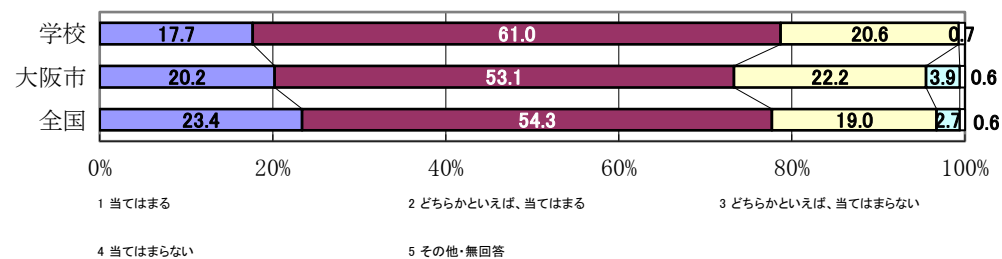
31

1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか



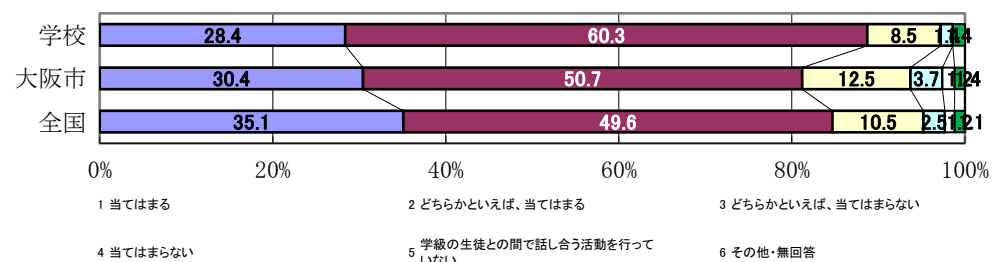
32

1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



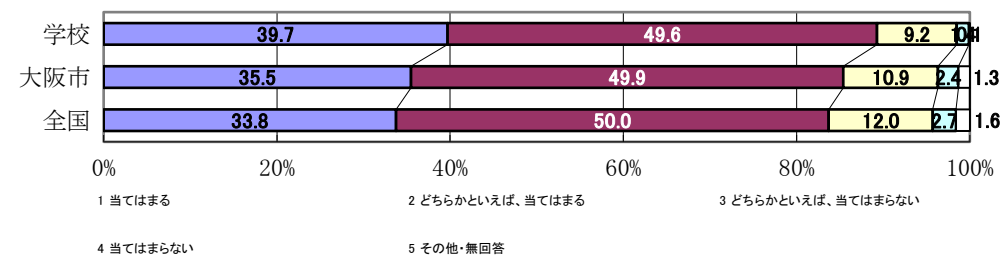
35

学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



38

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか





令和7年度 春日出中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

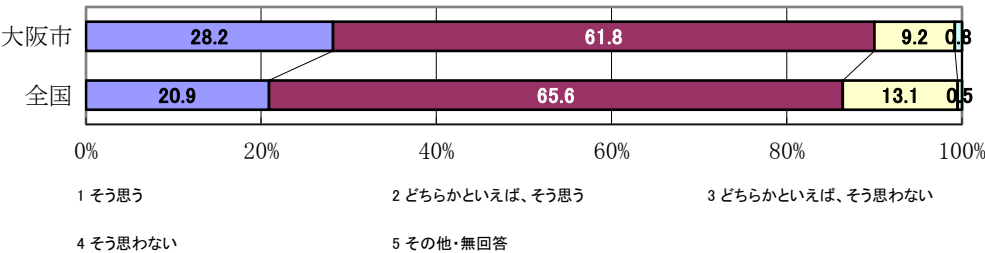
質問番号

質問事項

7

調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか

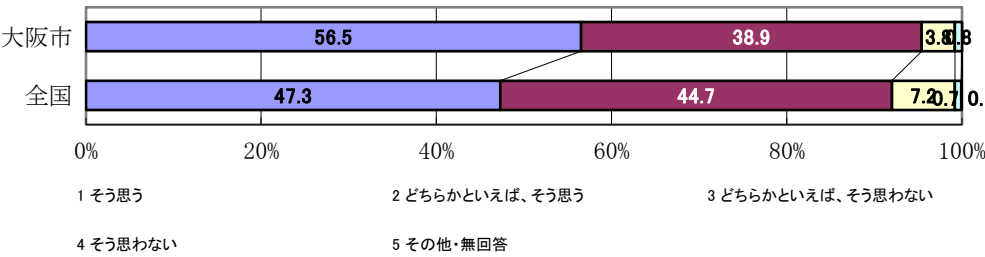
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



8

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

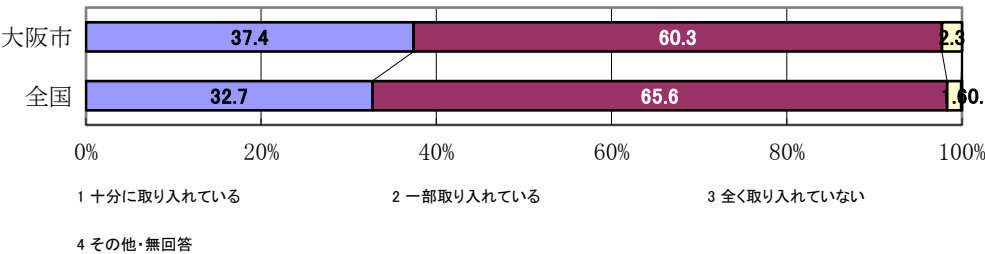
学校 「そう思う」を選択



13

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

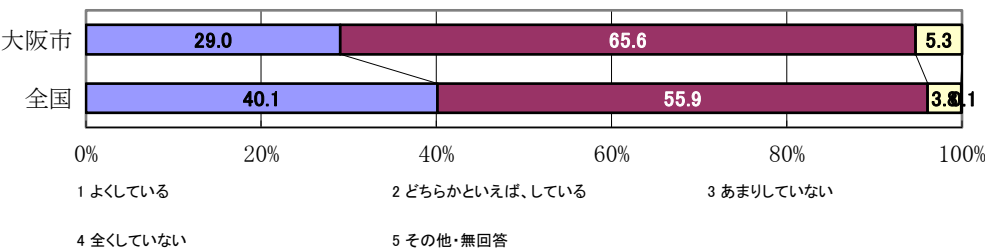
学校 「一部取り入れている」を選択



15

生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか

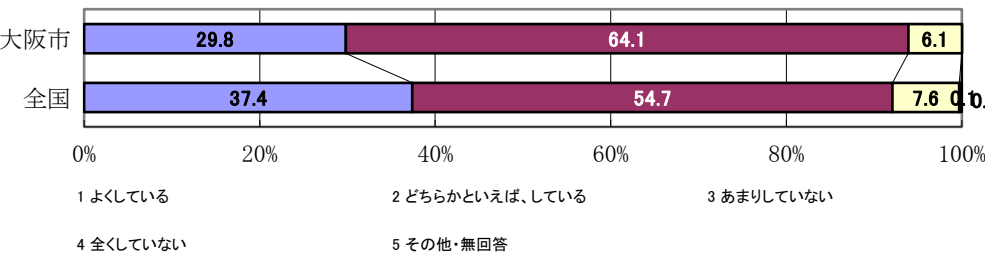
学校 「どちらかといえば、している」を選択



16

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

学校 「あまりしていない」を選択



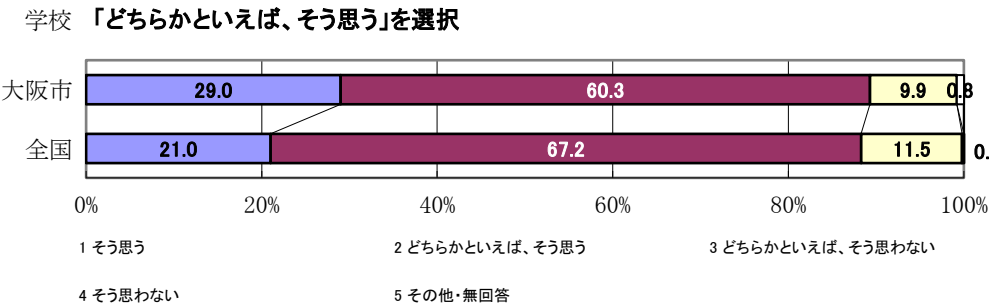
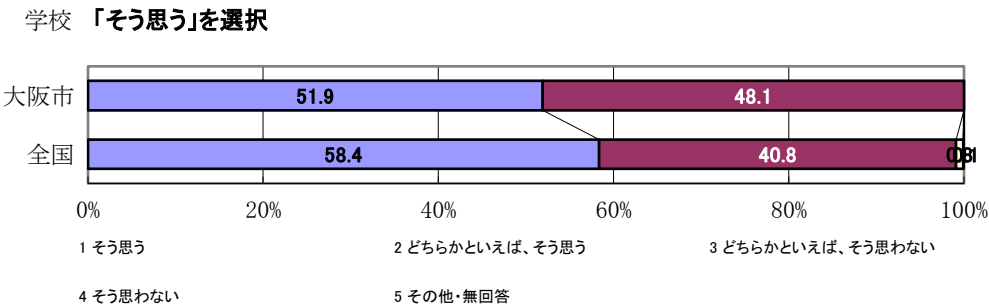
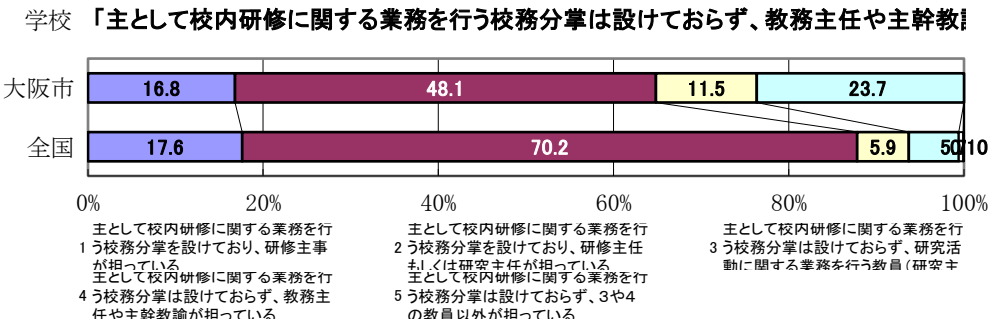
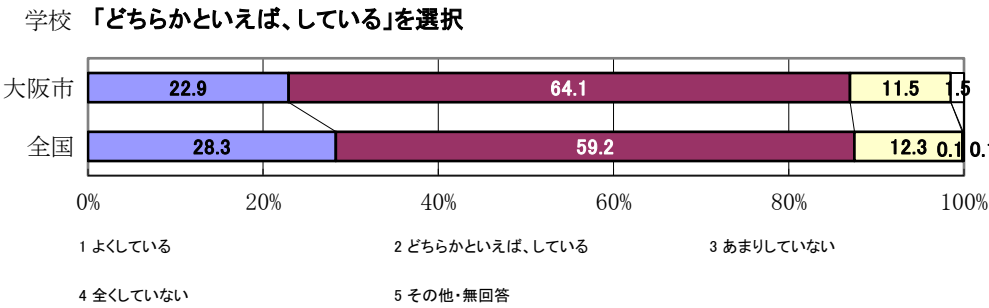
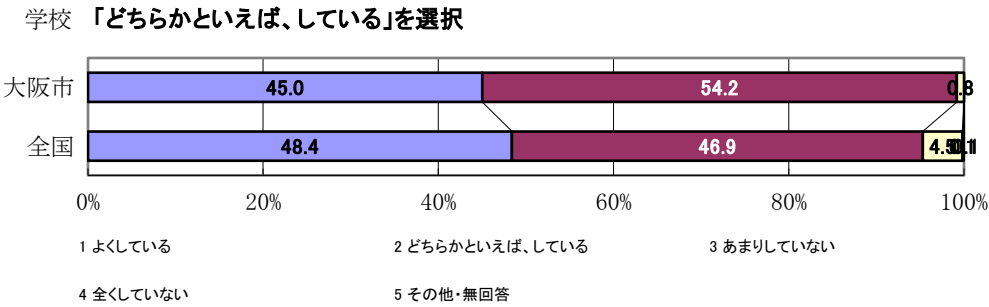
令和7年度 春日出中学校のあゆみ

—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

質問番号
質問事項

18
授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか



19
個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか（オンラインでの参加を含む）

20
校内研修の計画立案、その他の研修に関する業務を行う校務分掌を、誰が担っていますか（管理職を除く）

21
学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員（支援スタッフを含む）の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしていますか

25
調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

令和7年度 春日出中学校のあゆみ  
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より



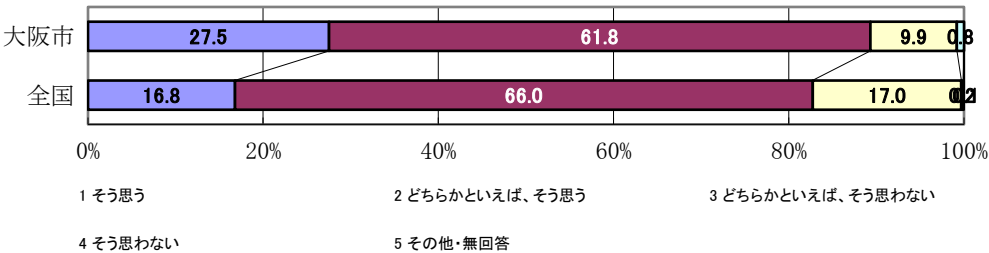
質問番号

質問事項

26

調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか

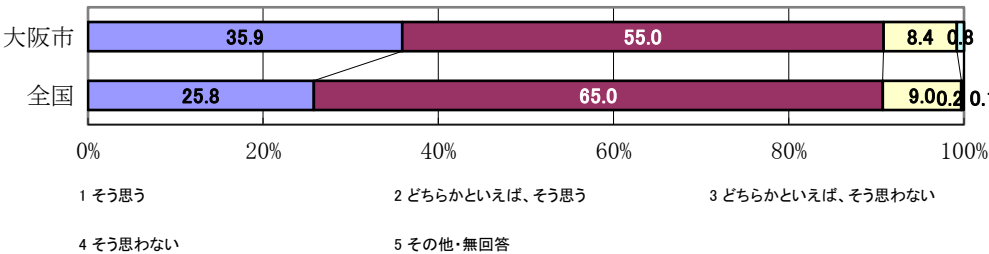
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



27

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

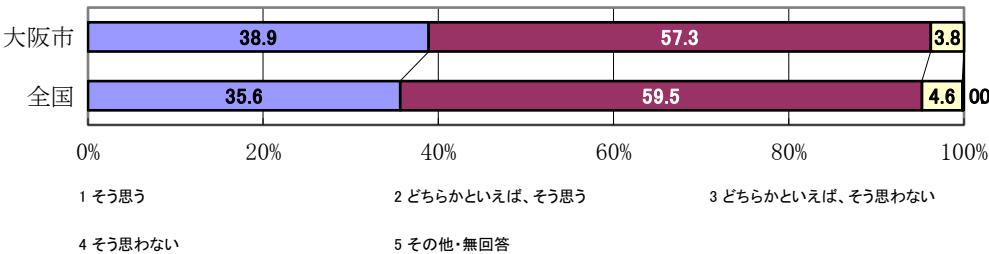
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



28

調査対象学年の生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

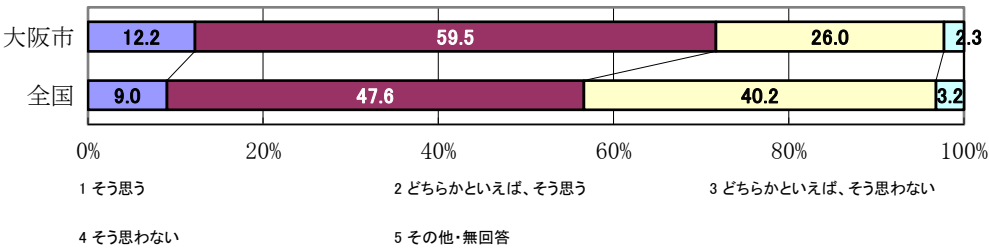
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



29

調査対象学年の生徒は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか

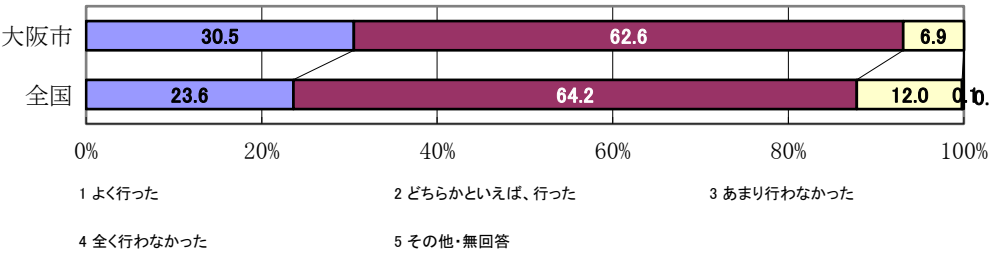
学校 「どちらかといえば、そう思わない」を選択



30

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



令和7年度 春日出中学校のあゆみ

—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

質問番号
質問事項

31
調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか

32
調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

34
調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか

38
調査対象学年の生徒に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っていますか

39
調査対象学年の生徒に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか

